

## 第 38 回東日本中学生ラグビーフットボール大会～ラグビースクールの部及び女子の部～

### 兼 第 24 回全国ジュニアラグビーフットボール大会ファーストステージ

#### 実施要項

**1. 目的** 関東協会管下の RS 及び Jr. RC(女子は中学校を含む)に所属する中学生で編成された都道府県代表チームによる大会を実施、東日本地域での中学生ラグビー活動を活性化し、中学生プレーヤーの交流を促進すると共に、心身の発達と、競技力の向上を図る。同時に、中学生ラグビーに携わる指導者の質の向上を図り、中学生プレーヤーを始め、関係中学生が健全な社会形成者として必要な資質を得られるよう働きかけることを目的とする。

#### 2. 名称

第 38 回 東日本中学生ラグビーフットボール大会～ラグビースクールの部及び女子の部～  
兼 第 24 回全国ジュニアラグビーフットボール大会ファーストステージ

**3. 主催** 関東ラグビーフットボール協会

**4. 主管** 千葉県、青森県、新潟県、栃木県の各ラグビーフットボール協会

**5. 期日・会場** 平成 30 年 10 月 7 日～11 月 11 日

#### ■ ラグビースクールの部(男子) ■

◇ ファーストステージ(1<sup>st</sup>. ステージ)

第 1 地区： 10 月 14 日 弘前市岩木青少年スポーツセンター

第 2 地区： 10 月 07 日 新潟市鳥屋野球技場

第 3 地区： 10 月 21 日 国学院栃木高グラウンド

第 4 地区： 10 月 21 日 千葉県習志野自衛隊演習場グラウンド

◇ セカンドステージ(2<sup>nd</sup>. ステージ) 11 月 10 日(土)

習志野自衛隊演習場グラウンド 千葉県総合スポーツセンターラグビー場

◇ ファイナルマッチ： 11 月 11 日(日) 千葉県総合スポーツセンターラグビー場

#### ■ 女子の部 ■

11 月 10 日(土)・11 日(日) 千葉県総合スポーツセンターラグビー場

**6. 大会形式(含む試合組合)** 主催者にて決定する。※別紙を参照の事。

**7. 出場チームの要件** 参加チームは以下の通りとする。

#### ■ ラグビースクールの部(男子) ■

主催協会管下の都道府県協会が承諾、推薦する当該協会所属の全ラグビースクール(含むジュニアラグビークラブ)の「主登録選手」から選考した「**男子選手**」によって編成された代表チームとする。但し、都道府県単独でのチーム編成ができない場合は、主催協会が承諾し、当該都道府県協会が了承した複数都道府県協会編成したチームも可とする。

#### ■ 女子の部 ■

要件はスクールの部と同様で、「**女子選手**」によって編成された代表チームとする。

## 8. 地区割りと出場チーム

### ■ スクールの部(男子) ■ (以下 14 チーム) ※北東北は青森県と秋田県の RS 代表

第 1 地区 北海道 RS 代表 北東北 RS 代表 岩手県 RS 代表

第 2 地区 宮城県 RS 代表 福島県 RS 代表 新潟県 RS 代表

第 3 地区 群馬県 RS 代表 栃木県 RS 代表 茨城県 RS 代表

第 4 地区 千葉県 RS 代表 埼玉県 RS 代表 長野県 RS 代表

第 1 シード 東京都 RS 代表 第 2 シード 神奈川県 RS 代表

### ■ 女子の部 ■ (以下 4 チーム)

① 神奈川県女子代表

② 東京都女子代表

③ 東北・北海道女子代表(北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県)

④ 関東甲信越女子代表(栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、長野県、山梨県)

## 9. 参加資格

- 1) (公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録されている者で、主登録チームが推薦し、参加する者とする。※ 副チームから参加不可とする。
- 2) 選手は、U15 カテゴリー(中学 2 年生、3 年生)の該当者であり、平成 15(2003 年)04 月 02 日～平成 16 年(2004 年)04 月 01 日に生まれた中学 3 年生とする。
- ◇ 原則、中学 3 年生を対象とするが、能力の高い中学 2 年生(平成 16 年 4 月 2 日～平成 17 年 4 月 1 日生まれの者)の参加は事前申請書を提出することで特例として許可する。
- ◇ 過年度生の試合への出場は(公財)日本ラグビー協会の規程に従って、同一時間に 1 名の出場に限る。但し、下記 3) に該当する者は本特別措置の適用はしない。
- 3) 外国籍選手の試合への出場は同一時間に 1 名以内の出場に限る。
- 4) 参加選手は、事前に「保護者承諾書」を提出しなければならない。
- 5) チームの役員 2 名の内、1 名は、JRFU 公認コーチ資格(新スタートコーチ以上)とする。
- ◇ また、チーム役員の内 1 名は、現時点で主催協会管下の都道府県協会の役員であること。
- 6) 出場チームの選手・役員は、本大会期間を対象とするスポーツ安全保険やスポーツ傷害保険と同等か、それ以上の傷害保険に事前に参加していなければならない。

## 10. チームの構成

- 1) チームは「登録候補選手(スコッド)」15 名以上、30 名以内、及び役員 2 名で構成する。  
「登録候補選手」は、1 チームにつき選手 30 名まで登録することができる。
- 2) 登録候補選手の中から、試合に出場(ベンチ入り可能)できる選手人数は 1 チームにつき選手 22 名以内(最低登録選手数は 15 名)とし、試合ごとに登録候補選手の中から選手を選出し、メンバー表を提出する。
- 3) 試合グラウンド、及びベンチに入ることができるのは、メンバー表に記載された登録役員 2 名、登録選手 22 名以内、合計 24 名以内とする。
- 4) 参加チームはセーフティアシスタント(以下「SA」) 1 名を登録すること。この場合、SA 認定証を携行する。SA は試合前にマッチドクターに提示し、試合中はドクター席横

に待機し、マッチドクター(マッチドクター不在の場合は大会本部、或いはグラウンド責任者)の指示に従って活動する。なお、SAは試合中のベンチ入りは不可とする。

**11. 参加申込方法** 参加チームは、主催協会が指定した書類を期限までに提出する。

## **12. 競技規則及び競技方法**

### ◇ 競技規則

(公財) JRFU 制定の平成 30 年度 U-15 ジュニアラグビー競技規則による。

同時に同協会「U-15 ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠する。

※ レッドカードを受けた選手は、原則としてその後の本大会の試合には出場できない。  
但し、最終決定は主催協会普及育成委員会の決定に委ねる。

### ◇ 試合時間・組合せ・順位決定方式

#### ■ 女子の部 ■

全チームによるリーグ戦とする。 ※ 女子の部の試合時間は全試合 17 分ハーフとする。

#### ■ スクールの部(男子) ■

以下の組合せ、対戦方式とする。 ※ スクールの部の試合時間は 1 チーム当たり、1 日 1 試合の場合 20 分ハーフ、1 日 2 試合となる場合 17 分ハーフ。

### ◇ 1<sup>st</sup>. ステージ

「8. の地区割り」に従って、3 チームによるリーグ戦とする。

※ 第 1 シードを東京都、第 2 シードを神奈川県とする。

### ◇ 2<sup>nd</sup>. ステージ

- ・カップ戦： 1<sup>st</sup>. ステージの地区 1 位とシード 2 チームで A、B、3 チーム毎のリーグ戦を行う。
- ・プレート戦： 1<sup>st</sup>. ステージの地区 2・3 位で C、D、4 チーム毎のトーナメント戦を行う。

### ◇ ファイナルマッチ

- ・カップ戦： A、B 各リーグの 1 位、2 位、3 位でのカップ優勝戦、順位戦を行う。
- ・プレート戦： C、D 各トーナメントの 1 位、2 位、3 位、4 位でのプレート優勝戦、順位戦を行う。

◇ 第 4 代表選考試合： カップ 4 位チームとプレート優勝チームが対戦する。

## 3) 順位決定方法

◇ リーグ戦： 勝ち数の多いチームが上位となる。2 チーム以上が同じ勝ち数の場合、下記の順で順位を決定する。

- ① 総得失点が多い
- ② 総得点が多い
- ③ トライ数が多い
- ④ ゴール数が多い
- ⑤ 上記同じ場合は抽選

◇ トーナメント戦： 同点の場合、上位戦へ進出するチームは、下記にて決定する。

- ① トライ数が多い
- ② ゴールが多い
- ③ 上記同じの場合は抽選

### 13. 費用 (大会参加料)

- 1) 交通費・宿泊費等は、参加チームの負担とする。
- 2) 遠方にチームに対してセカンドステージ、ファイナルマッチの交通費を一部補助する。
- 3) 大会参加料は、登録候補選手、指導者、セーフティアシスタント、1人 500円とする。
- 4) 試合中発生を負傷等の医療費(健康保険扱い)や経費は、チーム(自己)負担とする。

### 14. 表彰 他

- 女子の部 ■ 優勝チーム 準優勝チームを表彰する。
- スクールの部(男子) ■ カップ戦、プレート戦とも優勝、準優勝、3位を表彰する。

#### ◇ 全国ジュニアラグビー大会・ファイナルステージへの出場推薦

以下の成績を収め、チーム関係者全員が品行方正であると認められたチームを「第24回 全国ジュニアラグビーフットボール大会・ファイナルステージ」に推薦する。

- 女子の部 ■ 優勝チーム、準優勝チーム(今年度は関東協会枠2チーム)
- スクールの部(男子) ■ カップ戦の優勝、準優勝、3位、第4代表決定戦勝利チーム

### 15. 健康管理

- 1) 出場チームの登録役員は、保護者から保護者承諾書を受領し、選手が健康であり本大会への出場に問題がないことを確認すると同時に過去の病歴や既往症などを把握し、選手が良好な健康状態を保てるよう管理努力すること。
- 2) チーム(引率役員)は、大会期間中、選手の健康管理には十分注意しなければならない。

【主催協会事務局】 関東ラグビーフットボール協会 〒107-0061 港区北青山2-8-37  
TEL03-3423-4422/FAX03-3423-4619 info@rugby.or.jp